



更生保護ボランティア団体（保護司、更生保護女性会、BBS会、協力雇用主会）の活動紹介

■中津地区「社会を明るくする運動」作文コンテスト表彰式



12月15日、平成30年度中津地区「社会を明るくする運動」作文コンテスト表彰式が教育福祉センターで行われました。市内の小・中学校から応募のあった151編から最優秀賞2編、優秀賞4編、奨励賞8編、川村矯一郎賞（特別賞）1編が表彰されました。

また、社会を明るくする運動の中津地区大会が7月の災害で中止になったため、予定されていた2人が意見発表を行いました。

【最優秀賞】コイン 明花（北部小6年）、黒岩 怜奈（豊陽中3年）

【優秀賞】元橋 勇稀（沖代小6年）、中尾 心音（和田小6年）、松村 夏瑛（豊陽中3年）、下田 正晴（豊陽中1年）

【奨励賞】秋吉 柚奈（大幡小6年）、溝口 那菜（山口小6年）、末安 菜花（下郷小6年）、山下 希楽々（津民小5年）、都 詩央里（緑ヶ丘中2年）、有吉 陽菜（中津中1年）、久保 洸太（今津中1年）、川上 麗（本耶馬溪中1年）

【川村矯一郎賞（特別賞）】中野 夏鈴（樋田小6年）

【意見発表者】田畑 夏希（緑ヶ丘中3年）、濱崎 きらり（三光中3年）

■社会貢献活動 （更生保護ボランティア団体）

保護司会、BBS会、更生保護女性会からなる更生保護ボランティア団体は、毎年芋作りを行い、収穫した芋を中津少年学院や福祉事業団などに寄贈しています。今年度は、11月11日に総勢32人が交流を図りながら収穫を楽しみ、7施設に寄贈し大変喜ばれました。



■中津更生保護女性会



本会の活動は、保護司・BBS会と連携し、1人ひとりが人として尊重される明るい社会作りの手助けをすることです。中津少年学院訪問、学童支援などがその一環です。理念は本年も「できる人が、できる日に、できることに奉仕する」です。

■下毛更生保護女性会 （耶馬溪更女の活動）

地域の実情、課題に応じてさまざまな工夫をした活動をしています。例えば、町内の社会福祉法人、下毛もみじ会、障害福祉サービス事業者「もみじ園」の運動会に参加しています。一緒に運動、踊り、準備などをし、楽しい時間を過ごします。親しくなり、道で会うと声かけなどをしてくれます。今年の会員の参加は23人でした。



市内で活動する更生保護ボランティア団体

■保護司

校区	人数
南部	3人
北部	6人
豊田	6人
小楠	4人
沖代	5人
鶴居	7人
大幡	3人
如水	3人

■中津更生保護女性会

校区	人数
三保	3人
和田	2人
今津	3人
三光	4人
本耶馬溪	3人
耶馬溪	4人
山国	2人

■下毛更生保護女性会

校区	人数
本耶馬溪	64人
耶馬溪	62人
山国	51人

■協力雇用主会 11社

■中津BBS会 13人

※中津BBS会とは非行少年少女の更生を支援する団体です。

（平成31年2月21日現在）

■問合せ先 中津保護区保護司会事務局（更生保護サポートセンター）

〒871-0043 中津市栄町2丁目706番地1 中津市庁舎分室内

☎FAX 22-1743 ※平日9時～16時、日曜9時～12時、土曜・祝日は休館

中津市の安全なまちづくりのために



平成30年度中津地区「社会を明るくする運動」作文コンテスト表彰式

悩んでいませんか？

子どもの夜ふかし、不登校、非行、いじめなど

みなさんは「更生保護をご存知ですか。更生保護とは、保護司や更生保護女性会などのボランティアを中心に、犯罪や非行などの行為をした人が、罪をつぐない、社会復帰できるようにサポートをして、再び犯罪や非行に陥るのを防ぐ取り組みです。日本の更生保護制度は、社会復帰を促す保護司や更生保護女性会などのボランティア団体、社会復帰のために一時的に宿泊場所などを提供する更生保護施設などで成り立っています。

■郷土の偉人川村矯一郎
中津市の偉人に「更生保護の父」と呼ばれる川村矯一郎がいます。最近では、顕彰会のみならず市内全中学校で川村矯一郎の生涯を描いた劇を公演したり、市が「マンガ更生保護の創始者川村矯一郎」を発刊したりして、市内では良く知られています。川村矯一郎は、自らの三回の受刑経験から、当時の悲惨な刑務所を改善する運動や出所者の保護に生涯をささげ、現在の更生保護制度の基礎の確立に尽力しました。



■市内の保護司会

現在、市内には58人の保護司がいて、罪を犯した人や非行がある青少年の更生をサポートしたり、犯罪・非行防止の啓発に取り組んだりしています。

保護司会と更生保護女性会が主催する「社会を明るくする運動」では、7月の強化月間に市内各所で街頭キャンペーンを行い、犯罪・非行の防止や地域での受け入れの理解をお願いしています。また、子どもたちへの啓発として、市内小・中学生から「社会を明るくする運動」作文を募集して、毎年コンテストを行っています。



■困った時は保護司に相談を。

中津保護区保護司会では、子どもの犯罪・非行防止のために、相談窓口を開設しています。子どもの夜ふかし、不登校、非行、いじめなどで悩んでいる場合は、ご相談ください。中津の保護司には、退職した教員や女性の保護司もいます。みなさんの相談内容に応じて、適任と思われる保護司が対応します。

相談は電話・面談どちらでも可能です。もちろん秘密は厳守します。